



「ストップ・ザ・無縁社会」 広がれ! 全県キャンペーン

<http://stop-muen.jp>

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

TOPICS

前号でご紹介したコミュニティカフェ開設応援事業(※)の報告を今号より随時ご紹介していきます

「第6回 宍粟市地域福祉のつどい」が開催されました!

宍粟市社協は、10月1日に開催された「第6回宍粟市地域福祉のつどい」のフォーラムを「コミュニティカフェ開設応援講座」に位置付け、地域で実践されているコミュニティカフェの事例報告の場を設けました。当日は、民生委員児童委員、福祉委員、自治会長、ボランティア、施設職員、一般市民の方など約230人が参加し、会場は熱気にあふれました。

フォーラムでは、集落活性化の拠点として、閉園した

幼稚園を改装し、地域のおばちゃん10人でレストランをオープンした「おふくろ工房波賀・のはら」や、空校舎を住民活動(月1回のふれあい食堂等)や宿泊棟として活性化委員会(自治会で結成)で運営している「たかのす東小学校(旧千種東小学校)」の事例を紹介。参加者からは「どの事例も素晴らしく参考になった」「報告を聞いて何か始めなくてはと思った」といった声が聞かれ、住民主体の新たな拠点づくりにつながるフォーラムとなりました。



「宍粟市社協第3次地域福祉推進計画」では、「だれもが気軽に集える居場所づくり」の推進を図っています

※住民同士の交流や支え合いの拠点となる「コミュニティカフェ」の開設を応援する助成事業



おふくろ工房



ふれあい食堂

「ふれあいの祭典 丹波ふれあいフェスティバル」でPR!

10月29~30日の2日間、丹波市の県立丹波の森公苑で「ふれあいの祭典 丹波ふれあいフェスティバル」が開催されました。今年は、「実り豊かな“丹波の森”から弾ける笑顔」をテーマに、多彩なステージイベントや県内各地のグルメが集合し、高齢者や親子連れの方など、たくさんの来場者がありました。

当日は、ひょうごボランティアプラザによる県内のボランティア活動のパネル展示や災害ボランティアパネルクイズに合わせて、「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンののぼりを掲げ、啓発グッズも配布。幅広い世代の方々に家族や地域のつながりの大切さを意識して

いただけるようPRを行いました。

全県キャンペーンでは引き続き、「支え合い社会」の実現に向けた広報・啓発活動を進めていきます。

